

近世都市の常態と非常態

—— 人為的自然環境と災害

● 目次

SAMPLE

序章	近世都市の常態と非常態	渡辺浩一	1
第一部	後背地と人為的自然環境		
第一章	江戸の水害と利根川・多摩川水系	渡辺浩一	11
第二章	自然改造の結果としての都市空間・江戸	石神裕之	33
第三章	嵐・洪水とロンドンの発展——一三〇〇—一五〇〇年	マシュー・デーヴィス (金崎邦彦訳・石津美奈校閲)	57
第二部	インフラの機能と維持		
第四章	遺跡からみた都市江戸の上下水道の管理	石神裕之	71
第五章	江戸城堀の浚渫について——一七六五年(明和二)の岡山藩による堀浚を中心	岩淵令治	93
第六章	堀川の浚渫と土砂堆積、そして洪水——江戸、本所・深川の地域的特質	高橋元貴	117

第七章	ロンドンの川に橋を架ける——ロンドン橋の建設・維持とテムズ川の管理	ヴァネッサ・ハーディング (小風尚樹訳・木村晶子校閲)	139
第八章	一七世紀ロンドンにおける大寒波の影響と市民の対応	菅原未宇	155
第三部	水害と対応			
第九章	一八五六年(安政三)東日本台風経路の復元	平野淳平・財城真寿美	177
第一〇章	一八五六年(安政三)東日本台風の被害状況と江戸の対応	渡辺浩一	185
第十一章	氾濫を防げ——一八世紀後半のプラハ(ボヘミア)における行政組織の洪水管理政策	オンドジェイ・フデチエク (長谷川祐平訳・春山雄紀校閲)	209
	あとがき		218
	執筆者・翻訳者・校閲者紹介		221
	英文目次・序章英訳		左1